

～食育だより～

おしゃもじ通信 第七号

令和4年11月1日
小金井市立緑小学校
栄養士 若山加奈子

★★ 読書週間給食 ★★

11月7日～25日は読書週間です。本を読んでいると出てくる料理やお菓子を、食べてみたいと思ったことはありませんか？図書に清水先生に協力していただき、本に出てくるメニューを給食に取り入れました。清水先生に書いていただいた紹介文を以下にのせます。読みたくなったらぜひ図書館へ！本にも食事にも興味がわいてくれたらうれしいです。

11月8日(火) 『ノラネコぐんだん カレーライス』 工藤 ノリ子 作

***ノラネコぐんだんシーフードカレーライス *グリーンサラダ *みかんゼリー *牛乳**

ジャングルのなかの素敵な「ワンワンカレーライス」が舞台です。

今回は、なんと屋根の上からお店をのぞくノラネコぐんだん。

夜が更けるとお店に忍び込み、大量のシーフードカレーを作りました。

「カレーライス かんたんだったね かんたんだったよ」と得意げなノラネコたち。でも、その背後には「ガルル、いいにおい……」と、暗闇に光る2つの目が――！？

緑小にもノラネコぐんだんシリーズの本がありますので、探してみてください♪



11月17日(木) 『ほしじいたけ ほしばあたけ』 石川 基子 作

***きのこおこわ *つくねのあんかけ *花野菜 *すまし汁 *牛乳**

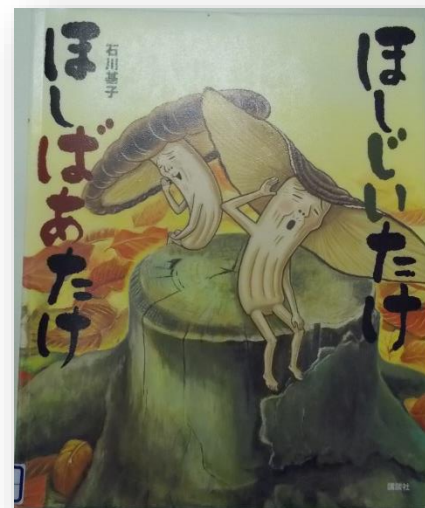
タマゴタケやキヌガサダケ……いろいろなきのこが暮らす

きのこ村は、いつもにぎやか。そんなみんなから敬愛されて

いるのが、ほしじいたけとほしばあたけ。ある日、村の子供

が谷から落ちてしまい、それを聞いたほしじいたけは体を張って助けようとするのですが……。

個性ゆたかに描かれたきのこたちの魅力も満点の、ユーモアと驚きたっぷりの楽しいお話です。緑小にもこのシリーズの本が入りましたので、ぜひ読んでみてください。



裏面につづきます！

11月22日(火) 『11ぴきのねことあほうどり』 馬場 のぼる 作

*わかめごはん *11ぴきのねこのコロッケ *野菜炒め *みそ汁 *牛乳

11ぴきのねこたちが、コロッケ屋をはじめます。

「さあ、できたてのコロッケはいかが」コロッケ屋は大繁盛！ねこたちは毎日せっせとコロッケをつくります。

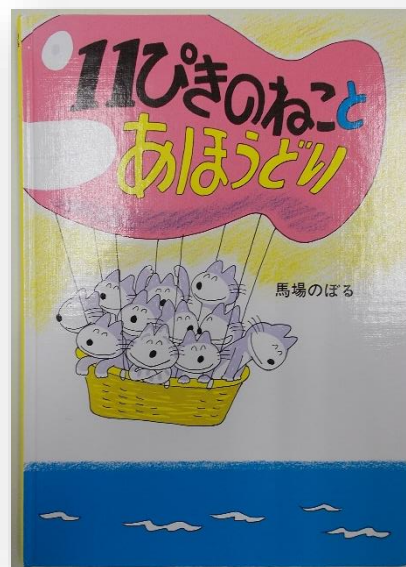
ところが、そのうちに少しずつ売れ残るようになり、ねこたちは毎晩コロッケを食べ続けることに。今日もコロッケ、明日もコロッケ。

「あーもう コロッケはあきたよ」ねこたちは思うのです。「おいしい鳥の丸焼きが食べたいねえ」「食べたいねえ」

そこへやってきたのが…なんと一羽のあほうどり！旅の途中だというあほうどりは、コロッケをわけてくれないかと頼みます。11ぴきのねこたちはというと…目をピカピカ輝かせています！！

「ニャゴ ニャゴ」「シーツ」

あほうどりくん、大丈夫？彼は無事に家に帰れるのでしょうか。



気になったら 図書室へ！

給食では「**地産地消**」を推進しています！

「地産地消」という言葉をご存じですか？ 地域で生産された農林水産物（地場産物）を地域で消費する取り組みのことで、食料自給率の向上をはじめ、地域活性化や、環境保護への貢献など、さまざまな効果が期待できます。学校給食では地場産物の活用を通し、子どもたちへ地域の食文化や産業について伝えるとともに、生産者や食べ物への感謝の気持ちを育んでいきたいと考えています。



新鮮な旬の食材が
食べられる



生産者の顔が見えるので
安心感がある



8 働きがいの
経済成長も



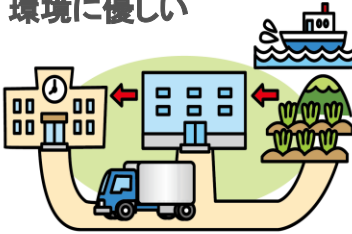
11 住み続けられる
まちづくりを



食べ物を大切にする
心が育つ



輸送距離が短くなり、
環境に優しい



地域経済の活性化に
つながる



12 つくる責任
つかう責任



15 陸の豊かさも
守ろう

